

各 位

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
 代表者名 代表取締役社長 笹原 政勝
 (コード番号：6324)
 問合せ先 常務執行役員 長井 啓
 TEL 03-5471-7810

第2四半期受注・売上高実績(単体)について

当社の平成20年3月期第2四半期(平成19年7月1日～平成19年9月30日)の受注・売上高実績(単体)を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 受注高実績

(金額単位:百万円)

区 分 製品区分	第 2 四 半 期			第1～第2四半期累計	
	金 額	前年同期 比 (%)	前四半期 比 (%)	金 額	前年同期 比 (%)
減速装置	2,953 (386)	97.6 (102.7)	88.5 (75.1)	6,292 (900)	99.0 (112.4)
メカトロニクス製品	931 (189)	103.1 (91.0)	122.7 (117.3)	1,689 (351)	93.5 (85.9)
合 計	3,884 (576)	98.8 (98.5)	94.8 (85.2)	7,981 (1,252)	97.8 (103.5)

注)括弧内の数字は輸出受注高であります。

2. 売上高実績

(金額単位:百万円)

区 分 製品区分	第 2 四 半 期			第1～第2四半期累計	
	金 額	前年同期 比 (%)	前四半期 比 (%)	金 額	前年同期 比 (%)
減速装置	3,028 (423)	92.9 (101.4)	97.7 (106.3)	6,127 (822)	93.7 (99.4)
メカトロニクス製品	757 (178)	82.7 (94.5)	82.8 (96.8)	1,672 (363)	100.0 (102.3)
合 計	3,786 (602)	90.6 (99.3)	94.3 (103.3)	7,799 (1,185)	95.0 (100.2)

注)括弧内の数字は輸出売上高であります。

3. 第2四半期の概況

- (1) 当第2四半期の受注高は、前年同期比、前四半期比ともに減少の実績となりました。
- (2) 前四半期比で受注高が減少した主な要因は、半導体製造装置用途、石油掘削機用途が減少したことによるものです。
- (3) 前年同期比で受注高が減少した主な要因は、半導体製造装置用途、フラットパネルディスプレイ製造装置用途が減少したことによるものです。
- (4) 産業用ロボット用途の受注高は、前年同期比で増加、前四半期比では同水準の実績となりました。
- (5) 輸出受注高につきましても、前年同期比、前四半期比ともに減少の実績となりました。地域別には、第1四半期に大幅な増加となった反動により北米向けが 20.5%の減少(前四半期比)となったほか、欧州向けも 8.1%の減少(前四半期比)となりました。
- (6) 上半期(第1～第2四半期累計)の売上高は、当第2四半期が減速の結果となったことから、前年同期比で 95.0%となりました。

以上